

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位(時間)	科目責任者
グループ・組織支援方法論	2年次 前期	必修	講義	1単位(30時間)	池田 由貴 ※
授 業 概 要					
<p>グループ・組織支援は、公衆衛生看護の技法の一つであり、対象の健康課題を主体的・組織的に解決をめざしている。</p> <p>本科目では、この技法の主な対象であるグループや組織の種類・特性・発展過程とともに、グループ・組織支援の技法を学ぶ。更に、地域・コミュニティレベルのケアシステムの構築・支援技法についても学ぶ。</p>					
到 達 目 標					
<ol style="list-style-type: none"> 1. グループ・組織支援活動、及び、コミュニティレベルのケアシステムの構築の意義・目的を説明することができる。 2. グループ・組織・ケアシステムとそれらの支援技法に関する概念・理論を理解することができる。 3. 支援対象となるグループ・組織・ケアシステムの種類・特性を説明することができる。 4. グループ・組織・ケアシステムの発展過程を説明することができる。 5. グループ・組織の発展過程に応じた支援方法を説明することができる。 6. コミュニティレベルのケアシステムの構築・支援方法を説明することができる。 					
実務経験のある教員					
池田 由貴：保健師の実務経験をふまえてグループ・組織支援の基本的知識を教授する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-15	<ol style="list-style-type: none"> 1. 復習；公衆衛生看護学総論 ー公衆衛生看護の対象、集団・仲間・組織を対象とした支援技法 2. グループとは？組織とは？ケアシステムとは？ <ol style="list-style-type: none"> 1) グループ・組織・ケアシステムの定義 2) グループ・組織・ケアシステム種類・特性 3) グループ・組織・ケアシステム発展過程 3. グループ・組織支援活動の意義・目的 4. コミュニティレベルのケアシステムの構築の意義・目的 5. グループ・組織・ケアシステムとそれらの支援技法に関する概念・理論 ・グループダイナミクス ・ソーシャルキャピタル ・パートナーシップ ・一般システム理論 ・コミュニティオーガニゼーション 等 6. グループ・組織支援の支援方法 <ol style="list-style-type: none"> 1) グループ・組織支援の発展過程に応じた支援方法 2) 演習 7. コミュニティレベルのケアシステムの構築・支援方法 <ol style="list-style-type: none"> 1) ケアシステムの発展過程に応じた支援方法 2) 演習 				池田 由貴 ※
学 習 方 法					
講義、個人ワーク、グループワーク					
評 価 方 法					
課題の成果物、及び、課題に取り組む姿勢、科目修了試験					
先 修 科 目					
なし					
教科書・参考書					
<p>[教科書] 標準保健師講座〔2〕公衆衛生看護技術 中村裕美子 他 著 医学書院</p> <p>[参考書] 厚生指標 国民衛生の動向 厚生統計協会</p>					